

各 位

2017年5月8日
株式会社リットーミュージック

ロックンロールを創り上げた巨人の偉業を
112ページの大ボリュームで徹底的に掘り下げた永久保存版。
ギター・マガジン 2017年6月号は、チャック・ベリー追悼特集！



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手がける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役：古森優）は、音楽専門誌『ギター・マガジン 2017年6月号』を2017年5月13日に発売します。

『ギター・マガジン』の詳細はこちら <http://www.rittor-music.co.jp/magazine/gm/>

■総力特集

1926-2017

追悼 チャック・ベリー

不滅のロックンロール魂

2017年3月18日、ある男が90年の生涯を閉じた。音楽史を塗り替えるどキャッチーなあのイントロを世に広めたり、ステージ上でアヒルのように動き回る名アクションを残したり、目ん玉をひんむいてシャウトしたりした。かと思えば、とびきり素敵で言葉を紡ぐ詩人でもあった。

そんな彼をひと言でまとめてしまう、便利な言葉がある。“ロックンロール”。熱いハートとギターさえあれば、誰でも世界を変える資格がある。それを自ら実践し、教えてくれたのが彼だった。そのロックンロールの象徴が、ついに、ついに死んでしまった。

しかし、彼がこの世から去っても、僕らの中にはあのロックンロールが鳴り続ける。その魂は不滅でわけだ。それを発明した大巨人を、後世に語り継ぎたい。たった1冊で追い切れるわけでもないが、最大のリスペクトを込めてこの特集を捧げよう。

失礼、彼の名前を書き忘れていた。その名は、チャック・ベリー。不滅のロックンロール魂を宿した、最高にイカしたギター弾きである。



2017年3月18日、ある男が90年の生涯を閉じた。彼がどんな人だったかって？ まあわりやすいところだと、音楽史を塗り替えるどキャッチーなあのイントロを世に広めたり、ステージ上でアヒルのように動き回る名アクションを残したり、目ん玉をひんむいてシャウトしたりした。また、ある世界的名ギタリストを相手に、何度もギターを弾き直させるタチの悪い一面もあった。かと思えば、とびきり素敵で言葉を紡ぐ詩人でもあった。

そんな彼をひと言でまとめてしまう、便利な言葉がある。“ロックンロール”。そう、彼はロックンロールという音楽……いや、ロックンロールという概念そのものを作った男のひとりだ。別に演奏が完璧でなくたってかまわない。貧乏でもいいし、ましてや嵐の色なんてどうだっていい。熱いハートとギターさえあれば、誰でも世界を変える資格がある。それを自ら実践し、教えてくれたのが彼だった。もし彼がいなかったら、ジョン・レノンやキース・リチャーズは世に出てこなかったかもしれない。もっと大げさに言えば、今のポピュラー音楽が品行方正なお行儀のいいものにとどまっていたかもしれない……。そんな世界、まっぴらごめん。僕らにとってはベートーヴェンなんかよりもずっとずっと偉大なのである。僕らはいくらでも、そんな彼と同じ空気を吸い、同じ世界に生きていたのだ。その時代が、どうとう終わってしまった。ロックンロールの象徴が、ついに、ついに死んでしまった。

しかし、彼がこの世から去っても、僕らの中にはあのロックンロールが鳴り続ける。彼のスピリットを受け継いだ子どもたちも、世界中にたくさんいる。その魂は不滅でわけだ。そう思わないか？ だからこそ、本誌は徹底的にやってみよう。いや、やらせてほしい！ なにせロックンロールとギターは大親友だ。それを発明した大巨人を、後世に語り継ぎたい。たった1冊で追い切れるわけでもないが、最大のリスペクトを込めてこの特集を捧げよう。

失礼、彼の名前を書き忘れていた。その名は、チャック・ベリー。不滅のロックンロール魂を宿した、最高にイカしたギター弾きである。

熱いハートとギターさえあれば、誰でも世界を変える資格がある。それを自ら実践し、教えてくれた男に捧げる。

総力特集 R.I.P. 1926-2017 CHUCK BERRY 不滅のロックンロール魂

●Portrait Of Chuck Berry ～ロックンロールの軌跡

我々ギタリストにとって最も尊敬すべきアイドルがついにこの世を去った。知らぬ間に“不死身”とさえ錯覚してしまっていたその男の名は、チャック・ベリー。ロックンロールを創りあげた重要人物を失うことは、ギタリストにとって、そして音楽界全体にとってあまりにも大きな損失だ。しかし、ひとりの人間が残したとは思えない膨大なギフトが我々にはある。彼がロック界、ギター界、ひいてはこの世界に与えてくれた多大な影響に感謝を込め、偉大なるロックンローラーの人生を写真とともに振り返っていこう。

●日本のロックンローラーが語るチャックの魅力

チャック・ベリー・グラフィティに続き、ここからは日本屈指のロックンローラーたちにチャック・ベリーの魅力を語り尽くしてもらおう。彼らの愛聴盤もチェックすべし！

仲井戸“CHABO”麗市／真島昌利／JIM&TAXMAN／志磨遼平



●緊急アンケート！ 「あのイントロ」に名前をつけるなら？

世界で最も有名なイントロのひとつと言える「ジョニーB.グッド」の“あの”フレーズ。似たイントロの曲をあげればキリがないほど、チャック十八番の一発なのだが、よく考えるとアレには名前が付いていない。というわけで、さまざまな人たちに命名していただきました！

甲本ヒロト／真島昌利／奥田民生／マーティ・フリードマン／いとうせいこう／JIM／TAXMAN／志磨遼平／ちゃんまい／有馬和樹／牛尾健太

●本人の言葉から探るチャック・ベリーのルーツ

大のインタビュー嫌いのチャックだが、過去のインタビューをもとに、彼のルーツを掘り下げていく。

●ダニー（ザ50回転ズ）のチャック・リックこんにちは！

ザ50回転ズのギター／ボーカリストであり、同時にチャック・ベリー研究家として名をはせる(?)ダニーがお届けする奏法分析コーナー！チャックが得意としたギター・プレイの数々を考察していこう。

【特報!!!】ギター・スコアは「ジョニー・B.グッド」祭り！

チャック・ベリー大特集にちなんで、数あるカバーの中から、ジミ・ヘンドリクス版やジューダス・プリースト ver.など、個性溢れる3曲をスコア化！特筆すべきは映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』の劇中カバー版。実際のライブ・シーンで流れているものを採譜したので、その違いを楽しんでほしい！

<その他のコンテンツも盛りだくさん！>

《雑誌》

『ギター・マガジン 2016年6月号』

特集：追悼 チャック・ベリー

発売：5月13日

定価：(本体762円+税)

仕様：A4変型判/242ページ

詳細はこちら <http://www.rittor-music.co.jp/magazine/gm/>

【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング □設立：1978年4月10日
□資本金：1億円 □決算期：3月31日 □従業員数：81名(2016年4月31日現在) □代表取締役：古森優
□事業内容：音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479)
を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマ
に専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 宣伝広報

Tel: 03-6837-4728/ E-mail: pr@rittor-music.co.jp